

人類学	医療人類学
-----	-------

[講義] 第2学年 前期 選択 2単位

《履修上の留意事項》遠隔授業のみ実施

《担当者名》花渕 馨也

【概 要】

食べないことで自らの身体を虐待する拒食症、心の性と身体の性が一致しない性同一性障害、これら「食」と「性」という人間の二つの基本的営みに関わる問題についてとりあげ、わたしたちの身体と社会や文化との関係について医療人類学的な視点から考察する。

【学習目標】

1. 病いや障がいを社会的・文化的に構築される現象として相対的に捉える医療人類学的視点と方法を説明できる。
2. 現代社会における人の生活と病いや障がいとの関係について広い視野から捉える能力を身につける。
3. 医療の基盤となる深い人間理解と、社会の未来を切り拓くための教養を養う。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	食と身体	食と身体への医療人類学的アプローチ	花渕
2	進化と健康	進化と糖尿病の関係について	花渕
3	拒食症とは	現代社会における拒食症の実態	花渕
4	なぜ女性が多いのか？	グループワーク：拒食症の社会的要因を探る	花渕
5	器としての身体	拒食症の歪んだ身体イメージ	花渕
6	現代社会と女性の身体	病気や健康の社会的・文化的要因	花渕
7 }	課題提出	拒食症レポートの提出	花渕
8			
9	ジェンダーとセクシャリティ	文化としての性の分類と境界	花渕
10	L G B T + I S とは	境界の性の多様性と医療化	花渕
11	第三の性ヒジュー	異文化におけるトランスジェンダー	花渕
12	カレシのおっぱい	性転換という選択と苦悩	花渕
13	性的マイノリティの生きづらさ	当事者の声から分かること	花渕
14 }	課題提出	LGBTレポートの提出	花渕
15			

【評価方法】

発表30% レポート70%

【備 考】

教科書 : なし。
資料をコピーして配布する。

参考書 : 波平恵美子著『からだの文化人類学』（大修館書店）
浮ヶ谷幸代著『身体と境界の人類学』（春風社）
池田光穂&奥野克己共編『医療人類学のレッスン：病いをめぐる文化を探る』（学陽書房）
磯野真穂『なぜふつうにたべられないのか』（春秋社）
そのほか授業において適宜紹介する。

【学習の準備】

予習：授業で出された課題について調べてくること（80分）
復習：授業の内容をまとめておくこと（80分）

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

